

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 27年3月 23 日  
東京電力株式会社

## <1. 原子炉および原子炉格納容器の状況> (3/23 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度	
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 2.0 m <sup>3</sup> /h	15.6 °C	3.7 kPa g	A系： 0.01	vol%
		給水系：約 2.5 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.01	vol%
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 2.2 m <sup>3</sup> /h	21.5 °C	5.91 kPa g	A系： 0.09	vol%
		給水系：約 2.0 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.07	vol%
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 2.6 m <sup>3</sup> /h	18.5 °C	0.22 kPa g	A系： 0.08	vol%
		給水系：約 1.8 m <sup>3</sup> /h			B系： 0.08	vol%

## <2. 使用済燃料プールの状況> (3/23 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	15.0 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	29.4 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	24.1 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	10.6 °C

※ 各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

## <3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況>

号機	排出元	→	移送先	移送状況
2号機	2号機 タービン建屋	→	集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋)	3/2 10:25 ~ 3/23 9:59 移送実施
3号機	3号機 タービン建屋	→	集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋)	3/19 10:38 ~ 移送実施中

## 4. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (3/23 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリ-	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種除去設 備(ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多核種 除去設備
運転 状況	停止中*1	停止中*1	水バランスを みて断続運 転	水バランスを みて断続運 転	ホット試験中*2	ホット試験中*2	ホット試験中*2

\*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。

\*2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

## <5. その他>

- ・H27/2/5 ~ 3号機海水配管トレンチの閉塞を目的とした閉塞材料の充填作業を開始。
- ・H27/2/14 ~ 4号機海水配管トレンチの閉塞を目的とした閉塞材料の充填作業を開始。
- ・H27/2/24 ~ 2号機海水配管トレンチの閉塞を目的として、立坑への閉塞材料の充填作業を開始。
- ・H26/6/2 ~ 陸側遮水壁工事を開始。
- ・H27/3/16 ~ 1号機原子炉建屋カバー解体工事に向けて準備工事を開始。

- ・H27/3/21 11:48 頃 5・6号機西側道路脇の両土手から火が出ていることを、協力企業作業員が発見し連絡があった。自衛消防隊および双葉消防本部による消火活動をおこない、同日 12:24 に鎮火を確認。1～6号機プラントデータ(炉注水流量、燃料プール水温、原子炉冷却状態等)の異常、モニタリングポスト指示値の有意な変動およびケガ人の発生は確認されていない。  
延焼範囲については、詳細確認により約2m×10mおよび約2m×15mの2箇所であることを確認。火災現場周辺の雰囲気線量は  $10 \mu\text{Sv/h}$ 、空气中ダスト濃度は検出限界値未満 ( $8.2 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$ ) であることを確認。  
延焼範囲にケーブル・配管が通っていることを確認。ケーブルは、5・6号機から免震重要棟へWebカメラ映像等およびモニタリングポストのデータを送信している通信ケーブル(2系統あるうちの1系統)で、通信状態に異常がないことを確認。また、配管は5・6号機で使用する生活用水配管および雨水処理設備で処理した雨水を移送するための配管で、そのうち、生活用水配管の一部が損傷しており、損傷箇所から水が漏れいしていることを発見。生活用水配管の漏れい箇所については、ビニールテープによる養生を実施し漏れいは停止している。  
火災の原因については調査中だが、車両の一部(損傷したブレーキ部品と思われる破片)が道路および延焼範囲に落ちており、火災発生の原因になった可能性が高いと思われる。該当する車両がないかも含めて、引き続き調査を実施。

#### 【地下水バイパス揚水井の状況】

- ・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。
- ・地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社および第三者機関による分析結果[採取日 3/13]については同等の値であり、ともに運用目標値を満足していることを確認。

#### 【H4,H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

- <H4エリア周辺のサンプリング実績>
  - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- <福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>
  - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- <H6エリア周辺のサンプリング実績>
  - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### 【タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況】

- <地下水観測孔サンプリング実績>
  - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

#### 【地下貯水槽からの漏れいに関する情報および作業実績】

- <地下貯水槽サンプリング実績>
  - ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

以上